

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 佐伯管内道路整備計画検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所長 石橋 賢一 大分県佐伯市長島町4-14-14
契約年月日	令和 4年 7月29日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契約金額	20,097,000円(税込み)
予定価格	20,097,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり。
業務場所	佐伯河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 7月30日
履行期間(至)	令和 5年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 佐伯管内整備計画検討外業務
2. 履行場所 佐伯河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社
電話：092-418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、佐伯河川国道事務所管内における道路事業の整備効果を把握するとともに、主要幹線道路の今後の整備のあり方を検討する業務である。

2) 業務の内容

- ・業務計画 …… 1式
- ・中九州横断道路の整備効果に関する検討 …… 1式
- ・主要幹線道路の今後の整備のあり方に関する検討 …… 1式
- ・事業概要資料の検討 …… 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「配置予定技術者の経験及び能力」は、最も優れた評価であり、かつ評価テーマの「中九州横断道路の竹田阿蘇道路について、地域の情勢を踏まえた整備効果検討に関する着目点・留意点」に対する技術提案で、着眼点、問題点、解決方法等が記載されており、提案内容に説得力が有ることについて、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐伯河川国道事務所 工務課長